

乙訓圏域障がい者自立支援協議会
令和5年度 第2回 児童発達支援プロジェクト記録

- ・日時 令和5年9月22日（金）10:00～12:00
- ・場所 乙訓保健所 2階講堂
- ・委員 ころぼねっと京都、乙訓ポニーの学校、大山崎町社会福祉協議会、放課後等デイサービスたけのこ、京都府立向日が丘支援学校、乙訓保健所福祉課、向日市障がい者支援課、向日市健康推進課、長岡京市障がい福祉課（2）、長岡京市健康づくり推進課、大山崎町健康課
- ・出席者 12名 欠席者 2名 事務局 2名
- ・次第
 1. 土日療育、送迎、保育所等訪問について
 2. 利用回数等の療育の内容について
 3. 療育開始までの時間短縮について
 4. 事業所の基本情報の更新について
 5. その他
- ・記録

向日が丘支援学校の移転情報共有を行ったのち、児童発達支援事業所について、療育につながらないケースについて検証を行い、療育を勧奨する側と受け手である事業所とで空き情報の把握について認識の違いがあることがわかった。土日対応、送迎対応等検討すべき課題はあるものの、まずは本プロジェクトに圏域の児童発達支援事業所を招いて事業所の特色等を聞き、勧奨側・事業所側が共通の認識を持てるよう図っていく。

また圏域の療育の利用回数について支援者側で、過去の経緯を踏まえて情報を整理し、本プロジェクトでの共通の理解に至った。